

平成21年度

自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

| | | | |
|---------------|-------------------------------------|----------------|------------|
| 事業所番号 | 1471400182 | 事業の開始年月日 | 平成14年11月1日 |
| | | 指定年月日 | 平成14年11月1日 |
| 法人名 | 有限会社仙口 | | |
| 事業所名 | グループホームみやまの里 | | |
| 所在地 | (258-0001) 神奈川県足柄上郡松田町寄4 1 6 5 | | |
| サービス種別 定員等 | 小規模多機能型居宅介護 | 登録定員 | 名 |
| | | 通い定員 | 名 |
| | | 宿泊定員 | 名 |
| | 認知症対応型共同生活介護 | 定員計 | 6名 |
| | | ユニット数 | 1 ユニット |
| 自己評価作成日 | 平成22年2月14日 | 評価結果 市町村受理日 | 平成22年6月21日 |

事業所の基本情報は、介護サービス情報の公表制度のホームページで閲覧してください。

| | |
|----------|---|
| 基本情報リンク先 | http://www.kaigo-kouhyou-kanagawa.jp/kaigosip/infomationPublic.do?JCD=1471400182&SCD=320 |
|----------|---|

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

| |
|--|
| |
|--|

【評価機関概要(評価機関記入)】

| | | | |
|-------|--------------------------------------|---------------|------------|
| 評価機関名 | 株式会社フィールズ | | |
| 所在地 | 251-0024 神奈川県藤沢市鵜沼橋1-2-4 ヌグ双ファースト 3階 | | |
| 訪問調査日 | 平成22年3月23日 | 評価機関 評価決定日 | 平成22年5月17日 |

【外部評価で確認した事業所の優れている点・工夫点(評価機関記入)】

平成14年11月、小田急線新松田駅から車で20分程の所に民宿を改装して開設した定員6名のホームです。中津川に沿って桜や紅葉などの雄大な自然が眺められる風景が居間や居室の窓いっぱいになり、四季の移り変わりを身近に感じることが出来る自然に恵まれた環境にあります。当初、近所の方が用事がある時に高齢のご家族をお預かりしていたことが基になって開設した経緯を持っています。利用者の経歴を鑑み、運営者は、私が皆のお母さんであるとの想いを持ち、自分が見たり、やってみたい事は、利用者にもしてあげたいという気持ちで皆に接しています。管理者は地元の消防団員も担っており地域に根ざしています。運営者と管理者は、何時でも話し合い協力して利用者の支援をしています。職員も近所の方であり、また、近所の方が野菜等をおすそわけにふらっと立ち寄りそのまま食事をしていったり、運営者のお孫さん達が一緒にご飯を食べたり、利用者と一緒に散歩に出かけたりしています。また、毎年大広間に、代々引き継がれてきたいくつもの雛壇や五月人形を利用者も一緒に飾るなどホーム全体が大家族のようであり、家族同様な自然体で利用者と暮らしています。散歩、スーパー、ドライブ、お花見、お祭り等、いろいろな所へ出かけています。夜桜見物や温泉にも出かけます。敷地内のヨモギを摘んでお団子を作ったり、毎日何度も散歩へ行く方や自分の畑のスペースをもらってお芋や野菜を作る方もおり、利用者は自由に好きなように生活しています。

地域の幼稚園からは子供たちが毎年数回訪れて一緒に過ごし、神社や自治会等の多くの行事にも参加しています。中でも、神社のお祭りの際には、お神輿や子供のお囃子太鼓が立ち寄り、100人も豚汁を用意して、利用者も一緒にふるまっています。

【地域密着型サービスの外部評価項目の構成】

| 評価項目の領域 | 自己評価項目 | 外部評価項目 |
|--------------------------|---------|---------|
| 理念に基づく運営 | 1 ~ 14 | 1 ~ 7 |
| 安心と信頼に向けた関係づくりと支援 | 15 ~ 22 | 8 |
| その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント | 23 ~ 35 | 9 ~ 13 |
| その人らしい暮らしを続けるための日々の支援 | 36 ~ 55 | 14 ~ 20 |
| アウトカム項目 | 56 ~ 68 | |

| | |
|-------|--------------|
| 事業所名 | グループホームみやまの里 |
| ユニット名 | |

| アウトカム項目 | | | |
|---------|---|--|----------------|
| 56 | 職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる。 (参考項目：23,24,25) | | 1, ほぼ全ての利用者の |
| | | | 2, 利用者の2/3くらいの |
| | | | 3. 利用者の1/3くらいの |
| | | | 4. ほとんど掴んでいない |
| 57 | 利用者と職員が一緒にゆったりと過ごす場面がある。 (参考項目：18,38) | | 1, 毎日ある |
| | | | 2, 数日に1回程度ある |
| | | | 3. たまにある |
| | | | 4. ほとんどない |
| 58 | 利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている。 (参考項目：38) | | 1, ほぼ全ての利用者が |
| | | | 2, 利用者の2/3くらいが |
| | | | 3. 利用者の1/3くらいが |
| | | | 4. ほとんどいない |
| 59 | 利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている。 (参考項目：36,37) | | 1, ほぼ全ての利用者が |
| | | | 2, 利用者の2/3くらいが |
| | | | 3. 利用者の1/3くらいが |
| | | | 4. ほとんどいない |
| 60 | 利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている。 (参考項目：49) | | 1, ほぼ全ての利用者が |
| | | | 2, 利用者の2/3くらいが |
| | | | 3. 利用者の1/3くらいが |
| | | | 4. ほとんどいない |
| 61 | 利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている。 (参考項目：30,31) | | 1, ほぼ全ての利用者が |
| | | | 2, 利用者の2/3くらいが |
| | | | 3. 利用者の1/3くらいが |
| | | | 4. ほとんどいない |
| 62 | 利用者は、その時々々の状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らせている。 (参考項目：28) | | 1, ほぼ全ての利用者が |
| | | | 2, 利用者の2/3くらいが |
| | | | 3. 利用者の1/3くらいが |
| | | | 4. ほとんどいない |

| | | | |
|----|--|--|----------------|
| 63 | 職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができています。 (参考項目：9,10,19) | | 1, ほぼ全ての家族と |
| | | | 2, 家族の2/3くらいと |
| | | | 3. 家族の1/3くらいと |
| | | | 4. ほとんどできていない |
| 64 | 通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている。 (参考項目：9,10,19) | | 1, ほぼ毎日のように |
| | | | 2, 数日に1回程度ある |
| | | | 3. たまに |
| | | | 4. ほとんどない |
| 65 | 運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりの拡がりや深まりがあり、事業所の理解者や応援者が増えている。 (参考項目：4) | | 1, 大いに増えている |
| | | | 2, 少しずつ増えている |
| | | | 3. あまり増えていない |
| | | | 4. 全くいない |
| 66 | 職員は、活き活きと働けている。 (参考項目：11,12) | | 1, ほぼ全ての職員が |
| | | | 2, 職員の2/3くらいが |
| | | | 3. 職員の1/3くらいが |
| | | | 4. ほとんどいない |
| 67 | 職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う。 | | 1, ほぼ全ての利用者が |
| | | | 2, 利用者の2/3くらいが |
| | | | 3. 利用者の1/3くらいが |
| | | | 4. ほとんどいない |
| 68 | 職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う。 | | 1, ほぼ全ての家族等が |
| | | | 2, 家族等の2/3くらいが |
| | | | 3. 家族等の1/3くらいが |
| | | | 4. ほとんどいない |

| 自己評価 | 外部評価 | 項目 | 自己評価 | 外部評価 | |
|-----------------|------|---|---|--|-------------------|
| | | | 実施状況 | 実施状況 | 次のステップに向けて期待したい内容 |
| 理念に基づく運営 | | | | | |
| 1 | 1 | 理念の共有と実践 地域密着型サービスの意義を踏まえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている | 日々話し合い、共有し実践につなげています。 | 恵まれた自然環境の中で、利用者がその人らしく暮らせることを目標とした事業所独自の理念を掲げ、職員と共有し、日々の支援を行っています。 | |
| 2 | 2 | 事業所と地域とのつきあい 利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している | 地域の行事や、幼稚園児の訪問を年に3回行い、近所や地元の人達と交流を常に持っています。 | 自治会の草むしりや地域の朝市の手伝いに利用者と参加しています。お祭りには神社のお神輿がホームに立ち寄り、皆に豚汁を振舞ったりして利用者全員と楽しんでいます。幼稚園児の訪問も毎年春と秋にあり、地域との交流を深めています。 | |
| 3 | | 事業所の力を活かした地域貢献 事業所は、実践を通じて積み上げている認知症の人の理解や支援の方法を、地域の人々に向けて活かしている | 朝市を手伝ったり、道路の掃除、管理センター等で地域の人達と交流をもっています。 | | |
| 4 | 3 | 運営推進会議を活かした取組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている | 運営推進会議に地域の方や役場の職員に参加して頂き、報告や意見をもらいサービス向上に活かしています。 | 松田町の方針に従い運営推進会議は年3回実施されています。会議では、ホームの活動や入居状況、施設状況報告が行われ、メンバーとの意見交換が行われています。行方不明者が出た時の対応について聞かれ、ホーム側の説明がされています。 | |
| 5 | 4 | 市町村との連携 市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる | 常に連絡を取り、ケアサービスの取組を伝え、協力を得ながら行っています。 | 利用者の状況から、町の保健福祉担当や他市町の生活保護担当との連絡や情報提供が行われています。行政の研修には積極的に参加しています。 | |

| 自己評価 | 外部評価 | 項目 | 自己評価 | 外部評価 | |
|------|------|---|---|---|---|
| | | | 実施状況 | 実施状況 | 次のステップに向けて期待したい内容 |
| 6 | 5 | <p>身体拘束をしないケアの実践</p> <p>代表者及び全ての職員が「指定地域密着型サービス指定基準及び指定地域密着型介護予防サービス指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる</p> | <p>利用者の人権を守る事が重要な事がケアの基本で有る事を常日頃話し合い、工夫しつつ日々送っています。</p> | <p>代表者や管理者、職員は利用者の人権を守り、身体拘束をしないケアに取り組んでいます。2階が居室になっており、危険防止のため家族の了解のもと、階段付近にガード柵を設けていますが玄関の施錠はせず、利用者は自由に入出入りしています。</p> | <p>身体拘束の内容とその弊害について更に認識を深めケアに活かしていくために、「身体拘束等の排除のための取り組みに関するマニュアル」等の整備と研修への取り組みが期待されます。</p> |
| 7 | | <p>虐待の防止の徹底</p> <p>管理者や職員は、高齢者虐待防止法等について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている</p> | <p>職員は虐待のないケアを心がけ、けてその様なことがない様防止に努めています。</p> | | |
| 8 | | <p>権利擁護に関する制度の理解と活用</p> <p>管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している</p> | <p>協力仕合、日常生活自立支援を、行っています。現在は入居者の中に一人います。</p> | | |
| 9 | sip/ | <p>契約に関する説明と納得</p> <p>契約の締結、解約又は改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている</p> | <p>十分な説明を行い理解を図り、家族等の心情を察しより多くの意見を取り入れています。</p> | | |
| 10 | 6 | <p>運営に関する利用者、家族等意見の反映</p> <p>利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員並びに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている</p> | <p>全員で家族の方の意見等を取り入れ運営に反映させています。</p> | <p>家族のいる利用者は1人で、毎月連絡をしています。今のところ家族からの意見や要望は出ておりません。意見や要望があった場合は、速やかに対応することとしています。</p> | |

| 自己評価 | 外部評価 | 項目 | 自己評価 | 外部評価 | |
|--------------------------|------|---|---|--|-------------------|
| | | | 実施状況 | 実施状況 | 次のステップに向けて期待したい内容 |
| 11 | 7 | 運営に関する職員意見の反映 代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている | 少人数ですので気がついた事や他人の意見と共に常に話し合い、良い方法を取り入れています。 | 運営者や管理者は日常的に職員と接しコミュニケーションを図っています。職員は皆近隣の人で、休日でもお茶をしに来るような間柄にあり、家族的な雰囲気の中で何でも言い合える状況にあり運営に反映しています。 | |
| 12 | | 就業環境の整備 代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている | 代表者は各自が向上心を持って働ける様条件を取り入れに努めています。 | | |
| 13 | | 職員を育てる取組み 代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている | 研修・講習に職員一人ひとりの力量を把握しています。 | | |
| 14 | | 同業者との交流を通じた向上 代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会をつくり、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取組みをしている | 近町市の同業者との交流を図っており向上に取り組みホームへの訪問も何度か行い活動しています。 | | |
| 安心と信頼に向けた関係づくりと支援 | | | | | |
| 15 | | 初期に築く本人との信頼関係 サービスの利用を開始する段階で、本人が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、本人の安心を確保するための関係づくりに努めている | 体験入所のやり方も本人の安心が確保でき良い関係に努めています。 | | |

| 自己評価 | 外部評価 | 項目 | 自己評価 | 外部評価 | |
|------|------|---|---------------------------------------|--|-------------------|
| | | | 実施状況 | 実施状況 | 次のステップに向けて期待したい内容 |
| 16 | | 初期に築く家族等との信頼関係 サービスの利用を開始する段階で、家族等が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、関係づくりに努めている | 家族の意見や要望等しっかり取り入れ身内の様な関係を作るよう努めています。 | | |
| 17 | | 初期対応の見極めと支援 サービスの利用を開始する段階で、本人と家族等が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている | 必要としている支援やサービス利用に対応出来るよう努めています。 | | |
| 18 | | 本人と共に過ごし支え合う関係 職員は、本人を介護される一方の立場に置かず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている | 常に心がけ一対となってサービスや暮らしをしております。 | | |
| 19 | | 本人と共に支え合う家族との関係 職員は、家族を支援される一方の立場に置かず、本人と家族の絆を大切にしながら、共に本人を支えていく関係を築いている | 家族は共に生活して頂いていると考え常に絆を大切にしています。 | | |
| 20 | 8 | 馴染みの人や場との関係継続の支援 本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている | 会いに来て下さる方々は大いに歓迎し一緒に食事などもして頂いたりしています。 | 入居前の生活背景や事情から、利用者自身が馴染みの方や場との関係が希薄となっていますが、来訪して下さる方には温かく歓迎しています。 | |

| 自己評価 | 外部評価 | 項目 | 自己評価 | 外部評価 | |
|---------------------------------|------|--|---|---|-------------------|
| | | | 実施状況 | 実施状況 | 次のステップに向けて期待したい内容 |
| 21 | | 利用者同士の関係の支援 利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わり合い、支え合えるような支援に努めている | 行同は共に行っています。食事も全員一緒に仲良くしてうます。支えてくれる方が居り仲良くやっています。 | | |
| 22 | | 関係を断ち切らない取組み サービス利用（契約）が終了しても、これまでの関係性を大切にしながら、必要に応じて本人・家族の経過をフォローし、相談や支援に努めている | もちろん退居の方の家族や法事等と呼ばれ大切にお付き合いをする事に努めています。 | | |
| その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント | | | | | |
| 23 | 9 | 思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している。 | 自由な生活をしています。日々暮らしを積み重ねてそれに沿ってサービスをしています。 | 定員6名と少人数の上、運営者も管理者も利用者も同一敷地内で家族同様に暮らししており、日々の様子や会話から思いや意向を親身になって感じとり、本人が心地よく暮らせるように支援しています。 | |
| 24 | | これまでの暮らしの把握 一人ひとりの生活歴や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている | 自由な生活の中から一人ひとりの生活環境を思い出し、それを生かした日常のサービスとして取り入れています。 | | |
| 25 | | 暮らしの現状の把握 一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状の把握に努めている | 日報等に記入しながら一日の暮らしを把握する様努めています。 | | |

| 自己評価 | 外部評価 | 項目 | 自己評価 | 外部評価 | |
|------|------|---|---|--|-------------------|
| | | | 実施状況 | 実施状況 | 次のステップに向けて期待したい内容 |
| 26 | 10 | チームでつくる介護計画とモニタリング 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している | 介護計画書の作成には職員とケアマネージャー等と話し合っって現状に即した計画書を作成しています。 | 家族同様な暮らしをしている環境の中、ホームに訪れる方も含め皆で利用者の様子や性格を随時細かく把握し、一人ひとりの思いや希望を受けとめて介護計画を作成しています。 | |
| 27 | | 個別の記録と実践への反映 日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている | 個別記録を記入見直しに活かしています。 | | |
| 28 | | 一人ひとりを支えるための事業所の多機能化 本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる | ニーズに応じていろいろな支援をする事が多く有りそのつど取り組んで対応しています | | |
| 29 | | 地域資源との協働 一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している | 買物・美容院・銀行等は本人と出掛ける様常に努めています。 | | |
| 30 | 11 | かかりつけ医の受診診断 受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している | 協力医療機関の医師。入居時に納得されて年1回の検診も受けております。 | 利用者の了解のもと、ホームの協力医療機関の月2回の往診により、歯科医院へは付き添っての通院によって健康管理が行われています。 | |

| 自己評価 | 外部評価 | 項目 | 自己評価 | 外部評価 | |
|------|------|---|---|---|-------------------|
| | | | 実施状況 | 実施状況 | 次のステップに向けて期待したい内容 |
| 31 | | 看護職員との協働 介護職員は、日常の関わりの中でとらえた情報や気づきを、職場内の看護職員や訪問看護師等に伝えて相談し、個々の利用者が適切な受診や看護を受けられるように支援している | 気づきを大切に、変った事が有ればすぐに看護師や医師に連絡が取れるようにしています。 | | |
| 32 | | 入退院時の医療機関との協働 利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。又は、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。 | 行っています。 | | |
| 33 | 12 | 重度化や終末期に向けた方針の共有と支援 重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所のできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる | 取り組んでおります。 | 利用者や関係者の意向に沿って検討し、対応する考えを持っています。実際、家族も医師も立ち会ってホームで看取ったケースがあります。 | |
| 34 | | 急変や事故発生時の備え 利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている | 行っております。年に2回 | | |
| 35 | 13 | 災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている | 年2回消防署関係者の元で避難訓練をし、届け出ています。 | 年2回避難訓練を行い、自治会の防災訓練にも利用者と一緒に参加しています。運営者・管理者・利用者共同一敷地内で暮らし、管理者は地元消防団員であること、職員は近隣の方であること等、昼夜安心、地域の協力も得られる体制となっています。 | |

| 自己評価 | 外部評価 | 項目 | 自己評価 | 外部評価 | |
|-----------------------|------|--|---|--|-------------------|
| | | | 実施状況 | 実施状況 | 次のステップに向けて期待したい内容 |
| その人らしい暮らしを続けるための日々の支援 | | | | | |
| 36 | 14 | 一人ひとりの人格の尊重とプライバシーの確保 一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている | 全職員で対応しています。 | 利用者の経歴を鑑み、運営者は、私が皆のお母さんであるとの想いをもち、その人らしい生活が送れるように支援しています。良いことは褒め、いけないことはきちんと伝えて、ホーム全体で家族同様に自然体で接しています。 | |
| 37 | | 利用者の希望の表出や自己決定の支援 日常生活の中で本人が思いや希望を表したり、自己決定できるように働きかけている | 日常生活の中で自己の思いや希望を取り入れています。 | | |
| 38 | | 日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切にし、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している | 希望に沿って支援する。例として（買物・散歩・入浴） | | |
| 39 | | 身だしなみやおしゃれの支援 その人らしい身だしなみやおしゃれができるように支援している | しております。 | | |
| 40 | 15 | 食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている | 食事は一番の楽しみにして居られます。作ったり片づけは喜んで手伝って下さいます。 | 食材の下ごしらえや準備、片づけを一緒にし、皆で食べています。外のテーブルで食べたり、行事食もあります。利用者には自分の畑のスペースがあり、作った野菜を自ら喜んで収穫してきた物も食卓にあがります。 | |

| 自己評価 | 外部評価 | 項目 | 自己評価 | 外部評価 | |
|------|------|--|---|---|-------------------|
| | | | 実施状況 | 実施状況 | 次のステップに向けて期待したい内容 |
| 41 | | 栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている | 栄養バランスや食べる量は日常生活を通し状態に応じた支援をしています。 | | |
| 42 | | 口腔内の清潔保持 口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている | 口の中の汚れはペーパーや歯ブラシ等で本人の力に合わせてしており入歯はポリドントを使用しております。 | | |
| 43 | 16 | 排泄の自立支援 排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立に向けた支援を行っている | 自立に向けて支援しています。夜はポータブルを使用し行っています。 | 散歩に出かけて1キロくらい歩くこと、まめに声かけをすること、ゴムを入れ替え、上着の長いものは切って脱ぎやすい衣服にすること等の支援を根気よく行い、入所時にオムツ使用だった方も自立するようになっていきます。 | |
| 44 | | 便秘の予防と対応 便秘の原因や及ぼす影響を理解し、飲食物の工夫や運動への働きかけ等、個々に応じた予防に取り組んでいる | 食事中に便秘に良い食べ物を取り入れ運動や飲み物の工夫をしております。 | | |
| 45 | 17 | 入浴を楽しむことができる支援 一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々に応じた入浴の支援をしている | 週2回ですが個々に応じ夜中の入浴も有ったり、外から帰ったりし汚れたりすると応じた入浴支援をしています。 | 寒い時期は、就寝前に入浴です。週2回が基本ですが、身体が汚れた時は常時の入浴です。時間を制限せずゆっくりと入浴できます。全国温泉巡りと称して入浴剤を使用したり、柚子や菖蒲湯もします。年4回は日帰りや宿泊で温泉へ出かけます。 | |

| 自己評価 | 外部評価 | 項目 | 自己評価 | 外部評価 | |
|------|------|---|---------------------------------------|--|-------------------|
| | | | 実施状況 | 実施状況 | 次のステップに向けて期待したい内容 |
| 46 | | 安眠や休息の支援 一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している | その人らしい生活の中で良く眠れる様支援しています。 | | |
| 47 | | 服薬支援 一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている | 症状を確認しながら医師に相談し、支援に努めています。 | | |
| 48 | | 役割、楽しみごとの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている | 役割、楽しみごとはいろいろ考えて全員が生き生き出来る様支援しています。 | | |
| 49 | 18 | 日常的な外出支援 一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している | ドライブ（花見等）や買物・スーパー・祭り・団子焼等に参加し支援しています。 | 散歩、スーパー、ドライブ、お花見、お祭り等、いろいろな所へ出かけています。夜桜見物へも出かけます。毎日何度も散歩へ行く方、自分の畑のスペースをもらってお芋や野菜を作る方等、利用者は、自由に好きなように過ごしています。 | |
| 50 | | お金の所持や使うことの支援 職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している | スーパー・自動販売機などでの買物を楽しんでおります。 | | |

| 自己評価 | 外部評価 | 項目 | 自己評価 | 外部評価 | |
|------|------|---|---|--|-------------------|
| | | | 実施状況 | 実施状況 | 次のステップに向けて期待したい内容 |
| 51 | | 電話や手紙の支援 家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている | 今の所入居者の方はやりとりが出来ませんので残念です。 | | |
| 52 | 19 | 居心地のよい共用空間づくり 共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激（音、光、色、広さ、温度など）がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしています。 | 部屋の中には生活感があるよう工夫しております。外へは毎日出る様心掛け共用は不快なことはないよう心掛けています。 | 元民宿だった建物でとても広く、いたる所に季節の花が飾られ、欄間のある大広間、雉や鹿のはく製も飾られ、落ち着いた趣きがあり、ゆったりと過ごせます。利用者はそれぞれ毎日掃除をし、足りないところは職員が清掃して皆できれいにしています。 | |
| 53 | | 共用空間における一人ひとりの居場 共用空間の中で、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている | 工夫しています。カラオケや花を生けたりテレビ（ビデオ）を見たりしています。 | | |
| 54 | 20 | 居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている | 本人の最も良い方法を取り入れ好みのものも置いて過ごされています。 | 居室は10畳の和室に床の間があり広々としています。窓からは、春には桜が咲き、四季折々の顔を見せる雄大な山々が眺められます。ベッドやテレビ、タンス、仏壇などが持ち込まれ、居心地よく暮らせるようになっています。 | |
| 55 | | 一人ひとりの力を活かした安全な環境づくり 建物内部は一人ひとりの「できること」や「わかること」を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している | 出来る事や分かる事は本人にしてもらい見守りをしながら自立出来る様支援しております。 | | |